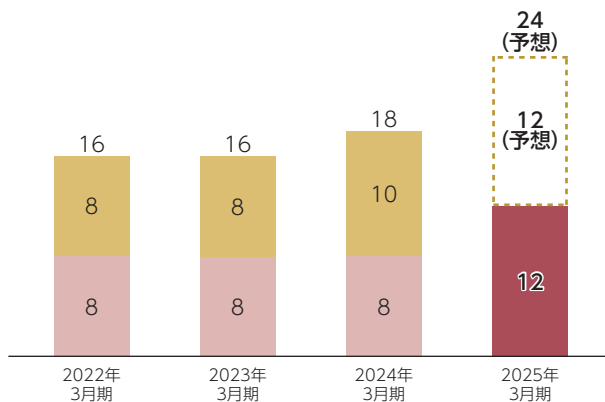


# 株主の皆様へ

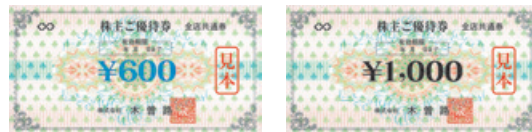
## 配当金の推移

■ 中間 ■ 期末 単位：円



## 株主優待のご案内

当社グループ全店でお食事・お土産類・お中元商品・お歳暮商品・おせちにご利用いただける「株主ご優待券」を贈呈いたします。



①100株以上500株未満	半期 1,600円相当 (年間 3,200円相当)
②500株以上1,000株未満	半期 8,000円相当 (年間16,000円相当)
③1,000株以上	半期 16,000円相当 (年間32,000円相当)

### ■対象となる株主様

毎年3月31日及び9月30日現在100株以上ご所有の株主様  
※6月下旬と12月初旬にご送付いたします。

## 株主メモ

**事業年度** 4月1日から翌年3月31日まで  
**定時株主総会** 6月下旬  
**基準日** 定時株主総会の議決権 3月31日  
期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日

**株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
**特別口座管理人** 三井住友信託銀行株式会社  
**郵便物送付先** 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

**(電話照会先)** 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で行っております。  
(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)

**公告掲載新聞** 日本経済新聞

## お知らせ

**■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について**  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

**■未払配当金の支払いについて**  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

# 第76期 中間株主通信

2024年4月1日～2024年9月30日



## お客様からいただいた信頼をもとに顧客指向経営を徹底し、企業価値を高めて社会的責任を全うします。

我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行、春闘での賃上げ、上昇コストの販売価格への転嫁などにより経済活動の活性化が進んでいますが、個人消費は、物価高による節約志向の高まりや、コロナ後の需要の一巡により弱含みの様子もあるなど先行き不透明な状態が続いています。この環境下における外食産業は、人口減少による国内市場規模の縮小、労働力確保の難易度の拡大、円安による原材料やエネルギーコストの上昇などから経営環境は厳しさを増しています。しかしながら、如何なる大きな環境変化の中であっても基本理念の追求は不変です。「より美味しい料理をお値打ちに真心を込めたサービスで提供し、多くのお客様に外食の楽しさを感じていただく。」この実現のために、おもてなしの心を育み、言葉で、表情で、仕草でお伝えすること、お客様の真ん中には出来たてのプロの料理をご提供することで外食ならではの、人と人の接点による温もりに満ちた楽しさを多くのお客様に感じていただけるように、また「Lifelong Partner Restaurant」お客様にとっての生涯のあらゆるシーンにお使いいただけるパートナーとなるべく、あらゆる分野の能力向上・確保に努めます。2024年6月に3か年の中期経営計画「MS,T 2026」を策定いたしました。当社の経営理念である「我が社は外食事業を通じて社会に貢献します」に「人の力（心Mind・技能Skill）とITの力（Technology）」を融合していくことで顧客指向経営の更なる徹底を図り、企業価値を高めて参ります。この中期経営計画のもと、事業拡大においては既存の延長線に留まることなく、新技術の活用や新たなニーズの開発、シーンの創造に挑戦し、新事業・新業態の開発に積極的に取り組みます。併せて、食の安全確保やSDGs課題への取り組みを通じ、社会的責任を全うします。



代表取締役会長兼社長 吉江源之

売上高 23,856百万円

経常損失 675百万円

親会社株主に帰属する  
中間純損失 886百万円

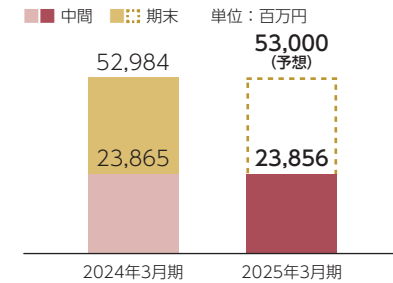
Point 1

人流の活性化により外食機会、訪日外国人の増加等により堅調な需要が続いている一方で、エネルギー価格・原材料価格の高騰による物価上昇、日米の金利差を背景とする円安進行、労働力不足・平均賃金の上昇など、コストを押し上げる要因が重なり、取り巻く環境は厳しい状況ではありましたが、主力業態であるしゃぶしゃぶ・日本料理の「木曾路」部門において、教育制度と社内マイスター認定制度を充実し、店舗での「おいしい初め」「一升餅」「七五三」等のご家族のお祝い事のサポートを推進してまいりました。また、第2の柱として焼肉部門の強化を図るため、自社食肉加工工場を活かした品質の向上、木曾路部門の顧客管理手法を活用することにより営業力を強化しました。

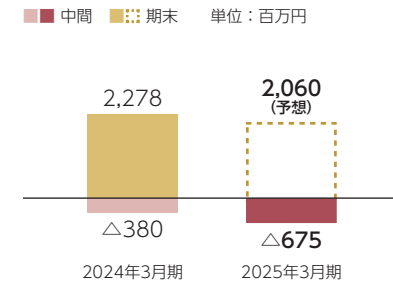
Point 2

働き方改革の一環として5月7日、8日の2日間、全店一斉休業を実施し、働きやすい魅力ある企業作りに努めました。客数予想をもとにしたシフト管理の徹底等により人件費をコントロールすると共に、新規仕入先との取引を積極的に推進し、原価低減を図る等、経費削減に努めました。一方、人材育成については、社内SNSツールを通じて、画像や動画配信することで分かりやすく、QSC（クオリティ・サービス・クリーンネス）や基本オペレーションの徹底を図りました。さらに組織間の目標・課題の共有、称賛を行うことにより、従業員のコミュニケーションの活性化が図られ、さらに好事例等を共有すること等により従業員のスキルアップやモチベーションアップに繋がりました。

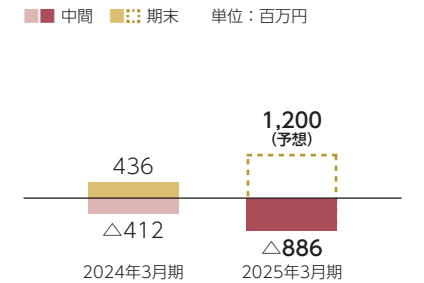
売上高



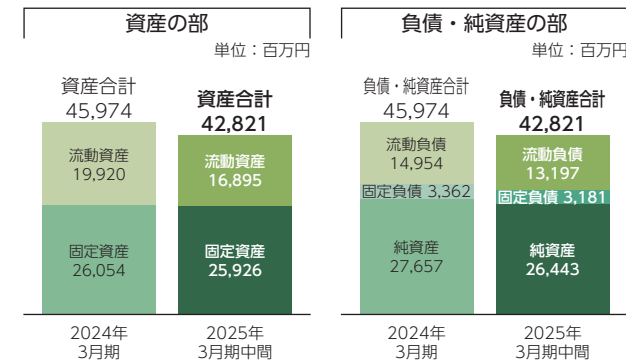
経常損益



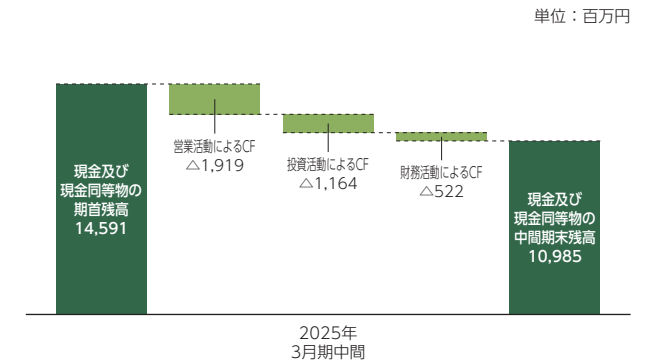
親会社株主に帰属する中間（当期）純損益



資産、負債・純資産の状況



キャッシュ・フローの状況



# 部門別の概況

## 木曽路部門



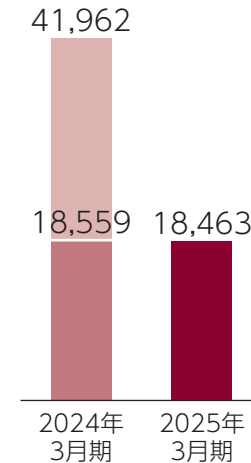
売上高 **18,463**百万円  
店舗数 **126**店舗

### ポイント

- ◆2店舗の改装を実施しました。
- ◆季節イベントや北海道祭り、曜日限定のお肉増量イベント「キソジナイト」などの来店促進イベントを実施するとともに、「ライブフロンクパートナー・レストラン」を目指し、お食い初め、一生餅や七五三などのお子様のお祝い、新入学・就職、結婚や長寿といった慶事・祝事へのアプローチとともに最適なおもてなし・料理を提供に努めました。店内飲食への転換などからテイクアウト商品の販売が伸び悩み、売上高は184億63百万円（前年同期比0.5%減少）となりました。

### 売上高

■ 中間 ■ 期末  
単位：百万円

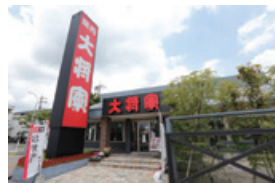


## 焼肉部門

特選和牛

### 大将廟

創業1974年



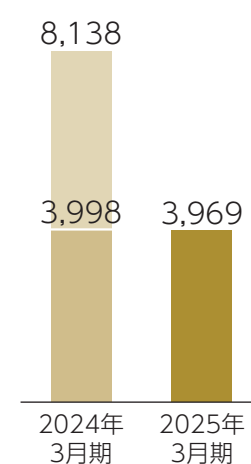
売上高 **3,969**百万円  
店舗数 **47**店舗

### ポイント

- ◆1店舗の出店、1店舗の改装（うち業態転換1店舗）、4店舗の退店を実施しました。
- ◆アプリ会員の獲得・販促アプローチ、業態認知に向け「木曽路」と合同でお肉増量イベント「キソジナイト」、季節ごとのフェアやご家族向けのイベントを実施し、来店客数は増加しました。また、毎月の29（にく）の日にお値打ちな商品をご用意しご満足いただけるよう努めましたが、4店舗の退店等もあり、売上高は39億69百万円（前年同期比0.7%減少）となりました。

### 売上高

■ 中間 ■ 期末  
単位：百万円



## その他

### 居酒屋



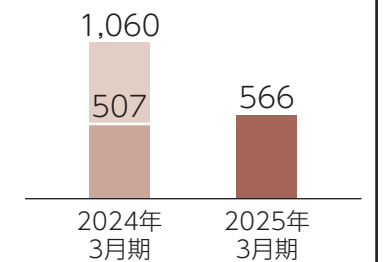
売上高 **566**百万円  
店舗数 **8**店舗

### ポイント

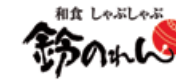
- ◆1店舗の出店を実施しました。
- ◆新規出店や宴会需要が回復し来店客数が増加したこと等により、売上高は5億66百万円（前年同期比11.6%増加）となりました。

### 売上高

■ 中間 ■ 期末  
単位：百万円



### 鈴のれん



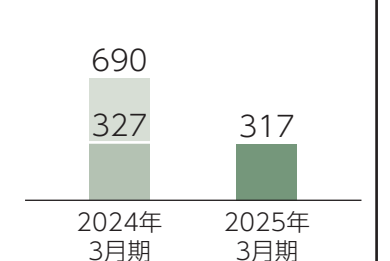
売上高 **317**百万円  
店舗数 **5**店舗

### ポイント

- ◆店舗の異動はなく、来店客数が減少したこと等により、売上高は3億17百万円（前年同期比3.0%減少）となりました。

### 売上高

■ 中間 ■ 期末  
単位：百万円



### その他



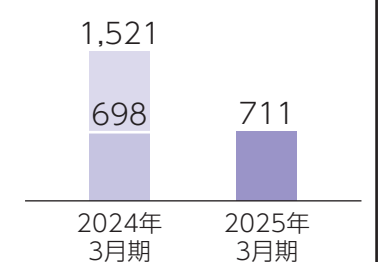
売上高 **711**百万円

### ポイント

- ◆その他業態は、食肉加工卸売、からあげ専門店の「からしげ」、物販（しぐれ煮、胡麻だれ類）、不動産賃貸等であります。売上高は7億11百万円（前年同期比1.9%増加）となりました。

### 売上高

■ 中間 ■ 期末  
単位：百万円



## 主な取り組み・トピックス



しゃぶしゃぶ・日本料理  
木曾路

### <洋室化の推進>

お客様への快適な空間のご提供、また従業員が働きやすい職場環境の整備のため、木曾路6店舗の店内を洋室化いたしました。モダンで落ち着いた雰囲気の中でゆったりお過ごしいただきながら、伝統のしゃぶしゃぶ、すきやきに四季折々の会席料理、日本料理を是非、ご堪能ください。



国産牛焼肉  
くいどん

### <くいどん一宮店新装オープン・くいどん碓日寺店オープン>

大將軍一宮店は業態変更し、くいどん一宮店として2024年4月17日に新装オープンいたしました。また新たに2024年9月18日にくいどん碓日寺店をオープンいたしました。肉の職人が厳選した全国各地の国産牛を独自の下味と秘伝のたれで美味しい焼肉に仕上げました。国産牛にこだわった本格焼肉をお客様のニーズに合わせて食べ放題と単品注文のどちらを選んででもお楽しみいただけます。



特選和牛  
大將軍  
高野 1974年  
くいどん

### <「キソジナイト」開催>

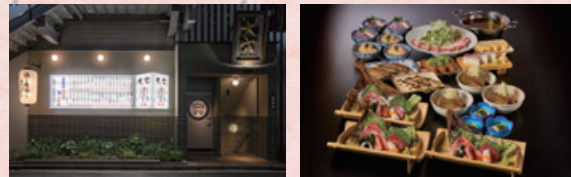
木曾路、大將軍、くいどんの合同企画として、2024年7月24日から9月26日まで（8月14日・15日および8月29日を除く）夏のイベント「キソジナイト」を開催いたしました。本イベントでは、木曾路では毎週水曜日、大將軍およびくいどんでは毎週木曜日のディナータイムにおいて、対象商品の肉量を増量してご提供いたしました。木曾路ではしゃぶしゃぶ・すきやきコースの肉量を1.5倍、大將軍では特撰和牛霜降り肉のすき焼きカルビを2倍、くいどんではとき玉子でいただく国産牛すき焼きカルビを2倍に増量し、多くのお客様にご来店いただき、大変ご好評をいただきました。



居酒屋  
大穴

### <大穴五反田店オープン>

2019年4月に東京・人形町に1号店をオープンしました。その後、八重洲、千葉に出店し、2024年5月9日には4店舗目となる五反田店を新たにオープンしました。「街の活力源」をコンセプトに、誰もが気軽に立ち寄れる居心地の良い酒場として多くのお客様にご好評いただいております。穴子料理をはじめつまみ寿司、牛出汁おでんなどをご提供しております。



## 会社情報・株式の状況 (2024年9月30日現在)

### 会社概要

社名(商号)	株式会社 木曾路
設立年月日	1952年9月30日
本社	名古屋市昭和区白金三丁目18番13号
資本金	126億48百万円
従業員数	1,362名
主な事業内容	料理・飲食物の加工調理提供を主要業務とする飲食店を営業
東日本本部	東京都江東区東陽二丁目4番2号 新宮ビル5F
西日本本部	大阪府吹田市江坂町一丁目13番41号 江坂NKビル3F
名古屋工場	愛知県大府市一屋町三丁目36番地
千葉工場	千葉市中央区都町二丁目33番18号
守山工場	名古屋市守山区東禅寺213番地

### 役員一覧

代表取締役会長兼社長	吉江源之
常務取締役	松岡利朗
常務取締役	大橋浩
取締役	合田光博
取締役	中根昌秋
社外取締役	松井常芳
社外取締役	伊藤邦昭
取締役(常勤監査等委員)	稲守和之
社外取締役(監査等委員)	熊田登与子
社外取締役(監査等委員)	平野善得

### ホームページのご案内

当社に関するより詳細な情報は、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.kisoji.co.jp/>

木曾路

検索

### 株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	28,543,889株 (うち自己株式 383,350株)
株主数	30,937名

### 株式分布状況

